

2016年7月27日

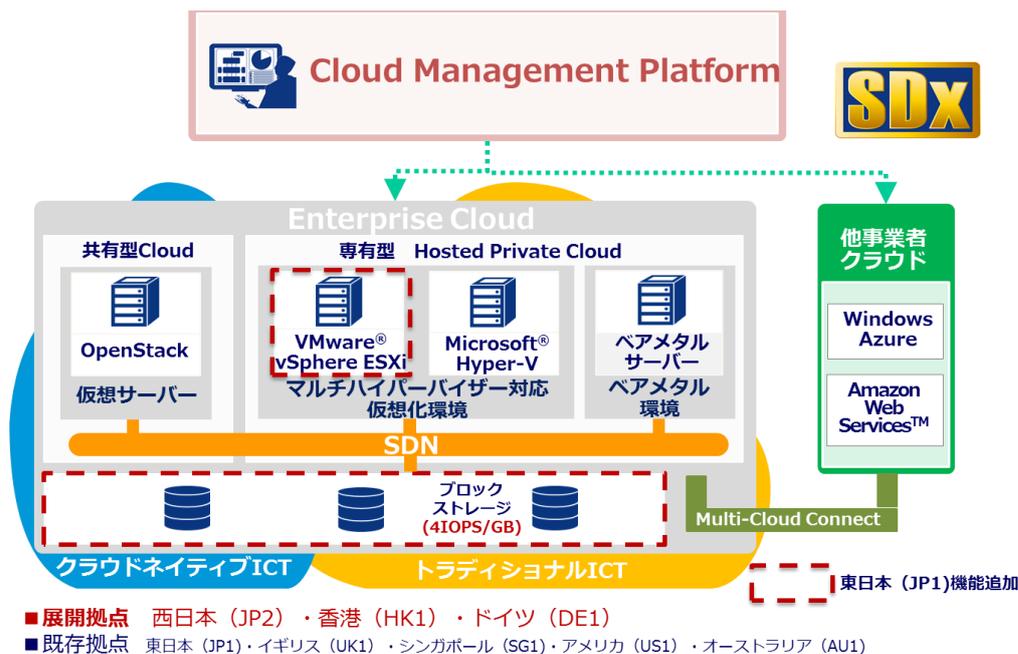
トラディショナル、クラウドネイティブ双方の ICT 環境を統合管理できる 「Enterprise Cloud」の拠点展開および機能追加について

～国内外 3 拠点への基盤展開や、エンタープライズ向けに機能を追加～

NTT コミュニケーションズ(略称: NTT Com)は、2016年7月27日より、専有型 (Hosted Private) Cloud と、OpenStack を採用した共有型 Cloud を組み合わせた企業向けクラウドサービス「Enterprise Cloud」を、東日本 (JP1) などに加えて、西日本 (JP2)・香港 (HK1)・ドイツ (DE1) の拠点からも提供します。

また、東日本 (JP1) より順次、「vSphere ESXi」や高い IO^{*1}性能の「ブロックストレージ」などの機能を追加します。

<サービスイメージ図>



1. 西日本 (JP2)・香港 (HK1)・ドイツ (DE1) への拠点展開

西日本 (JP2)・香港 (HK1)・ドイツ (DE1) の3拠点にて、「Enterprise Cloud」のベアメタルサーバーによる専有型 (Hosted Private) Cloud と、オープンソースのクラウド基盤ソフトウェア OpenStack を採用した共有型 Cloud のコンピュータ機能に加えて、ブロックストレージによるストレージ機能、ロジカルネットワークに対応したネットワーク機能、モニタリングなどの機能を提供します。

2. 東日本 (JP1) における機能追加

(1) 専用ハイパーバイザー「vSphere ESXi」

「vSphere ESXi」がインストールされたサーバーを、柔軟かつ迅速に提供します。これにより、オンプレミスの既存システムで、VMware 仮想環境を運用中のお客さまは、既存環境向けの運用プロセスや、独自開発した管理ソフトウェアなどを、「Enterprise Cloud」へのクラウド移行後も継続して活用することが可能です。

(2) 高い IO 性能 (4IOPS/GB) の「ブロックストレージ」

iSCSI^{*2} プロトコルで接続可能な高い IO 性能 (4IOPS/GB) の「ブロックストレージ」が利用可能です。お客さまは、100GB から最大 12,000GB までの容量を、高速データベースやビッグデータ分析用の外部ストレージとして、他データによる負荷状況による影響を受けず、安定した環境で利用できます。

3. 提供開始日

2016 年 7 月 27 日

4. 提供価格

別紙のとおり

5. 今後の展開について

NTT コミュニケーションズでは、引き続き、トラディショナル ICT・クラウドネイティブ ICT・マネージドサービスの機能強化や海外拠点の拡大など、グローバルレベルで最適化したシームレス ICT ソリューションの提供を通じて、お客さまの経営改革に貢献していきます。

トラディショナル ICT では、VMware によるソリューション機能拡充、クラウドネイティブ ICT では、オープンソースを活用した機能強化を行い、OpenStack コンポーネントの拡充や、Cloud Foundry をベースとしたバーチャルプライベートクラウドの提供を予定しています。

また、「Cloud Management Platform」を中心にマネージドサービスの強化を行います。クラウドサービスに加えて、SD-Exchange・SD-WAN・SD-LAN など、新しい SDx サービスやソリューションも一元的にマネジメントできる機能を強化し、ICT 環境の運用をトータルアウトソースしたいというお客さまのニーズに対応していきます。

*1：ハードディスクなどの記憶装置の性能指標の一つで、ある条件の元で 1 秒間に読み込み・書き込みできる回数のこと。4IOPS/GB で最大 4.8 万 IOPS に対応可能。

*2：Internet SCSI (Small Computer System Interface) の略語で、TCP/IP プロトコルを利用しデータを通信する方式。

【別紙】「Enterprise Cloud」

専用ハイパーバイザー「vSphere ESXi」およびブロックストレージ IO 性能確保(4IOPS/GB)

提供料金 ※東日本(JP1)の場合

●専用ハイパーバイザー「vSphere ESXi」

| メニュー | | プラン* ³ | | 区分 | 時間料金 | 月額上限料金 |
|---------|---|-------------------|-------------|------|-----------|-----------|
| vSphere | vSphere ESXi (固定部分と従量部分の合算額が請求されます) | Standard | General | 固定部分 | - | 10,000 円 |
| | | | Purpose 1 | 従量部分 | 2.827 円/分 | 114,000 円 |
| | | | General | 固定部分 | - | 20,000 円 |
| | | | Purpose 2 | 従量部分 | 5.704 円/分 | 230,000 円 |
| | | | General | 固定部分 | - | 20,000 円 |
| | | | Purpose 3 | 従量部分 | 8.283 円/分 | 334,000 円 |
| | | | Workload | 固定部分 | - | 10,000 円 |
| | | | Optimized 1 | 従量部分 | 4.414 円/分 | 178,000 円 |

*3 : プラン別スペックは以下の通り。

General Purpose 1 (1 Socket/4Core,32GB メモリ,600GB×2 ディスク)

General Purpose 2 (2 Socket/24Core,256GB メモリ,600GB×2 ディスク)

General Purpose 3 (2 Socket/36Core,512GB メモリ,600GB×2 ディスク)

Workload Optimized 1 (1 Socket/4Core,256GB メモリ,600GB×2 ディスク)

●「ブロックストレージ」

IO 性能確保(4IOPS/GB)

| メニュー | プラン | 時間料金 | 月額上限料金 |
|--|---------|------------|-----------|
| ブロック ストレージ IO 性能確保 (4IOPS/GB) | 100GB | 0.173 円/分 | 7,000 円 |
| | 250GB | 0.434 円/分 | 17,500 円 |
| | 500GB | 0.868 円/分 | 35,000 円 |
| | 1000GB | 1.736 円/分 | 70,000 円 |
| | 2000GB | 3.472 円/分 | 140,000 円 |
| | 4000GB | 6.944 円/分 | 280,000 円 |
| | 8000GB | 13.888 円/分 | 560,000 円 |
| | 12000GB | 20.833 円/分 | 840,000 円 |

その他詳細につきましては、以下の「Enterprise Cloud」サービス情報サイトを参照ください。

<https://ecl.ntt.com/>